

<α-リノレン酸SRの比較>

#	採用文献	備考
G149	(A) Pieters2019 (B) Takeuchi2007	<ul style="list-style-type: none"> ・ (A) Pieters2019は、実際にはAndrea2012の書き間違いと思われる。よって本当の採用文献は以下。 <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> (A) Andrea2012 (B) Takeuchi2007 <ul style="list-style-type: none"> ・ (E) Nosaka2020は「同一試験のため」として除外
F1053	(C) Takeuchi2007 (D) Andrea2012	<ul style="list-style-type: none"> ・ (A) Pieters2019を「アウトカムが外来血圧ではないため」として除外し、(D) Andrea2012を採用。 ・ (E) Nosaka2020は「同一試験のため」として除外
F558	(E) Nosaka2020	<ul style="list-style-type: none"> ・ (A) Pieters2019を「正常高値血圧者とⅠ度高血圧者を対象とした試験であり、正常高値血圧者のみでのデータが示されていない」として除外し、さらに(D) Andrea2012は「メタボリックシンドローム患者を対象とした試験であった」として除外。 ・ (B) (C) Takeuchi2007を「正常高値血圧者とⅠ度高血圧者を対象とした試験であり、正常高値血圧者のみでのデータが示されていない」として除外

採用文献は同じ